

たわわ

TAWAWA

地域で生きる障害者を支える会通信

重度障害者が地域で安心して暮らせるように

発行 2007年1月26日
74号

NPO法人
「地域で生きる障害者を支える会」
住所：横浜市港北区下田町6-31-8
活動ホーム「しもだ」内
TEL 045-562-3600
FAX 045-562-5991

支援体制の充実を！

2007年の新しい年が始まりました。お元気でお過ごしですか！

明るい話題ばかりではありませんが、晴れた空に、真っ白な富士山が美しく見える寒い日は、それなりにすがすがしく「今年も前向きに...」などと、みんな心をひきしめています。

* * *

3年間の定率負担を免除されたために、横浜の障害者たちはあまり変化を感じずに来ていますが、障害者自立支援法による影響は、周辺にじわじわと現れ始め、大変なことになりそうな気配が実感となりつつあります。

これまでも、法人の施設では職員を減らしてパートタイマーにしたり、いよいよ外国人の手をたのむことも検討したり...。人手不足はいきおいサービスの質にもひびかざるをえません。

在宅の障害者が時々使っていた施設のショートステイの枠が無くなって、レスパイトだけでなく緊急時にも使えなくなったりすると「しばらくは良い」などといっていられない状況になりました。

私たちが支援するグループホームは、横浜市の補助金で成り立っている運営委員会型ですが、法人型のケアホームにはホームヘルパーの派遣ができず、大変だと聞きました。

私たちの近い将来・数年先を考える上で、ぜひその仕組みと実践を勉強する必要があります。

いま、よつばホームに限らず他のグループホームでも、人手の問題は頭の痛いところ。安定した運営は、ひとえに職員体制の充実にあると言っても過言ではありません。

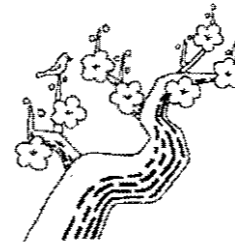
重度の障害者ほど、質のよい十分な支援が必要なのです。そして、支援する人たちもそれを必要とする人たちも、無理なく、安心して暮らせるように、まだまだ、みんなで頑張らなくてはと思います。



東横線白楽駅前アルバイト募集のチラシまき
「がんばってね！ 応援してるわよー」

みんなで支えて

新吉田連合町内会会長 手塚和夫



重度障害者のグループホーム「よつばホーム」ができたときから、地元の代表として連合町内会の皆さんと一緒に関わって、もう5年が過ぎました。

入居の障害者も40歳を越す人もいて、親御さんのほうもそれなりに年をとり、「いつまでも元気で...」とは思っても、みんな先を心配されて自分が先に逝ったらどうなるだろうかという、切実な思いがおりだろうとお察しします。

そんな思いを受けて、地域でもみんなで支えていけたらと思っています。毎年開く交流のバザーも、少しずつ参加する人が増えてはいるようですが、まだまだ知らない人も多いかと思しますので、もっと知っていただきたい。

私自身、役員会などには、出ないと様子がわからないのでできるだけ都合して必ず出るようにしているのですが、普段は「入居者に変な印象を与えてもいけないし、表現の仕方わからないし...」と、とまどいがある出掛けにくいと言うのが実情でした。

でも花や植物に水をやる人、障害は重くても話の好きな人、話ができなくても理解はできる人などもあります。

昼間は活動ホーム「しもだ」のデイサービスに通っていますが、4時ごろにはみんな帰っていますし、3時ごろからは職員やスタッフもきていますので、いろいろ交流もできると思っています。ぜひ、立ち寄って見て下さい。

今度障害者自立支援法に変わって、重症者はたくさん費用が掛かることになったようですが、重い人がもっと安心して暮らせるようにそこを見直してもらいたいものだと思います。

(よつばホーム運営委員会副委員長)

新吉田町地域交流イベント

『よつばホーム5周年記念バザー』

日時：3月31日(土曜日) 10:30~14:00

場所：グループホーム『よつばホーム』

港北区新吉田町5623-1 (九州石油裏隣り) TEL045-591-7040

内容：雑貨、衣類など提供品や手づくり食品の販売。ミニ喫茶。

入居者の作品展示(スキルビーズ、ちぎり絵など)

※お誘い合わせてお出かけください。

※尚ご不要な品物があればご提供ください。ご連絡いただければ、いただきに参ります。



めがねの声

最近 話題になっていますが 不二家のシュークリームが 賞味期限を過ぎた牛乳で作っていた事件がありました。

私はとてもがっかりしました。私には 不二家にいろいろ思い出があったからです。

まだ 学校へ行っていたころ 私は外で食事をするのが好きでした。

たまに 不二家のレストランへもいきました。入り口に立っているペコちゃんが、お正月には着物を着て、春にはスカートにランドセルを背負って入学の服を着て 秋にはセーターにマフラーをしていたり 季節によって着るものがかわっていました。それがちょっと楽しみでもありました。

ちょっと横に舌を出したペコちゃんは 子供たちの人気者で いつも新聞の集金に来るおじさんが そのたびにかならず肩からさげた袋からミルクキーのあめを 一つか二つ出してくれたのが 懐かしく思い出されます。

このごろ いろいろと小さい時からのことが 終わるようになってちょっと寂しかったりがっかりしています。

今は 買い物のお店も24時間のところも多く お弁当やお惣菜専門の店もできて お肉や野菜もコンビニで買えるようになりました。

学校に行っている頃は まだワープロもなく タイプライターの体験ぐらいでした。いまは ケータイやパソコンをみんな使っています。世の中がずいぶん変わりました。

私はうれしい反面で 懐かしいものがなくなるようで残念でもあります。

前は 街全体に手作りのおいしいにおいがしていたり 街に住んでいるお店の人たちもにこにこしていたし 人を殺したりすることなどは めずらしかった。

これから 私が年を取った頃どんなことになるのか 怖いような気がします。

時々 車で前を通り過ぎるとき ペコちゃんはニコッと笑って手を振っているようでした。このごろは 道が変わってペコちゃんに会うことも少なくなりましたが 小さいときの思い出が いい思い出として残ってほしいなと 思います。

大原 友子

ご入会・ご継続ありがとうございます。

《賛助会員》(敬称略)

高橋 フジ子

平成19年1月15日現在



今月のよつばホーム

2007年も始まりました。みなさんにとっても良い年でありますように。
さて、よつばホーム・第2よつばホーム入居者の今年の運勢は???



☆福田次郎さん

「相手のためにできることを率先してやってみることが、あなたに幸運をもたらすでしょう。周囲の引き立てを得ることによって発展していく運気を持っています。」

☆藤田博之さん

「あなたの人生観や価値観が根底から覆されるできごとが起こるでしょう。幸せを呼び込むカラーは白。」

☆高島勢津子さん

「周囲の人のアドバイスや励ましに支えられることが多い年になるでしょう。これまで行き詰まっていたことも、だれかのひとことによって光が差し込み、解決へと導かれていくようです。友だちの助言には耳を傾けましょう。」

☆花岡佐千江さん

「自分を甘やかさない、目の前の課題から逃げないことを要求される年となるでしょう。ジョギングや筋力トレーニングなど、体作りも言。」

☆阿部健市さん

「人のことに気を取られているうちにチャンスを逃してしまうなど、周囲の雑音に左右されてしまいがちな年。自分のことに集中できず、どうしても身近な人の動向が気になってよけいな詮索(せんさく)をしたり、気が散ってしまったりすることが多くなりそうです。」

☆山田 宏さん

「良きライバルが現れ、つい三日坊主になりがちなあなたに刺激をもたらしてくれるかもしれません。あなたがかかわる人たちへの感謝の気持ちを言葉や行動で伝えていくと、運気がアップ！」

☆富岡章子さん

「自分なりのペースをしっかりと確立していくことが、金運アップのポイント！ご近所や友人と張り合うなどしていると、浪費の原因に。幸せを呼び込むカラーは黒。」

☆大原友子さん

「自分を甘やかさない、目の前の課題から逃げないことを要求される年となるでしょう。現状からステップアップして先に進むための試練が訪れることもあるかもしれませんが、けれども、それを乗り越えられれば、成長したあなたに出会えるはずです。」

